

# 大阪作業療法 ジャーナル

Journal of the Osaka  
Occupational Therapy Association : **JOOTA**

特集

## 大阪府士会30周年記念号 ～これからの作業療法～



Vol. 30 No. 2  
Jan 2017

**OT**  
SAKA

(一社)大阪府作業療法士会

## 大阪作業療法ジャーナル

第30巻 第2号

巻頭言	中西 英一	89
<b>特集：大阪府士会30周年記念号 ～これからの作業療法～</b>		
近年の精神科領域におけるトピックスの紹介 ～認知機能、スポーツを中心に～	林 良太	90
ハンドセラピの現状とこれから	蓬莱谷耕士	98
当院における不全頸髄損傷者のADLについて	横山 雄	106
回復期リハビリテーション病棟での取り組み	丹野 正幸	114
小児領域におけるこれからの作業療法士の10年について —私的経験から描く未来予想図—	黒澤 淳二	124
地域からの発信 これからの作業療法士の10年	河合 英紀	134
<b>研究会活動報告</b>		
OTけん玉研究会活動報告	村橋 大輔	142
平成27年度 就労と地域生活研究会 (Work and community life : WCL 研究会)活動報告	吉田 文	144
統合失調症者セルフエフィカシー研究会 平成27年度 活動報告	小川 泰弘	146
大阪うつ病研究会2015年度の活動報告	芳賀 大輔	148
<b>短 報</b>		
けん玉動作が転倒予防に与える効果の検討	村橋 大輔	150
<b>知っていますか？</b>		
大阪府作業療法士会30年の歴史	長辻 永喜	154
<b>となりの街の作業療法士</b>		
作業療法部門の立ち上げを経験して思う事	浦元 大輔	160
中河内圏域高次脳機能障がい支援連絡会の活動 ～より当事者に届く支援を目指して～	武平 孝子	164
投稿規定		169
執筆要領		171
投稿論文チェックシート		173
編集後記・部員名簿		174

## 編集後記

大阪府作業療法士会30周年を記念して、今回は「これからの作業療法」というテーマで各領域の先生方に執筆していただきました。30年という時代の流れと共に、先輩方が試行錯誤して取り組まれたことで変化してきた作業療法の歴史を知ることができました。世論やシステムが変化していく中、「作業療法」も常に変化していくものであること、また変化しなければいけないものなのだと改めて感じました。

私たち機関誌編集部員も時代の流れやニーズにアンテナを張り、皆様の作業療法に活用していただける大阪作業療法ジャーナルを目指して、試行錯誤していきたいと思います。

(山田 ゆかり)

## 部員名簿

橋本 弘子	代表	森ノ宮医療大学	山田ゆかり	書記	大阪発達総合療育センター
福島 洋祐	副代表	大阪発達総合療育センター	中岡 真弘	書記	堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター
中村 孝志	会計	河内総合病院	林 良太	書記	阪南病院
古原 将馬	会計補佐	関西医科大学総合医療センター	橋本 晋吾	広報	関西医科大学附属病院
横山 雄	査読	JCHO 星ヶ丘医療センター	中西 一	広報	森ノ宮医療大学
蓬萊谷耕士	査読	北摂総合病院	中西 英一	担当理事	藍野大学
加藤 敏一	査読	JCHO 星ヶ丘医療センター			

## 大阪作業療法ジャーナル 第30巻 第2号

発行人：上田 任克

(一社)大阪府作業療法士会

〒540-0004 大阪市中央区玉造2-16-8 玉造井上ビル6階

TEL：06-6765-3375 FAX：06-6765-3376

URL：http://osaka-ot.jp E-mail：jimu@osaka-ot.jp

出版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

